

二宮町ごみ減量化推進協議会 会議次第

日時 平成 29 年 7 月 28 日（金）午後 3 時～
場所 二宮町 町民センター 2 B クラブ室

1. 開 会

2. あいさつ

3. 議 題

(1) 二宮町の廃棄物処理の現状について

(2) ごみの減量化策について

(3) その他

4. 閉 会

二宮町ごみ減量化推進協議会委員名簿

(敬省略)

氏名	役職等	備考	任期
高橋 哲也	環境づくりフォーラム	1号委員	H28.8.8～ H30.8.7
野原 淳	二宮町商店連合協同組合 理事長	2号委員	H28.8.8～ H30.8.7
浅田 良成	(株)二宮美化サービス 専務取締役	2号委員	H28.8.8～ H30.8.7
井上 勝夫	地区長連絡協議会 一色地区長	4号委員	H28.8.8～ H30.8.7
山田みどり	公募	4号委員	H28.8.8～ H30.8.7
西川 靖子	公募	4号委員	H28.8.8～ H30.8.7
岡部 亜希	公募	4号委員	H28.8.8～ H30.8.7

二宮町ごみ減量化推進協議会規則

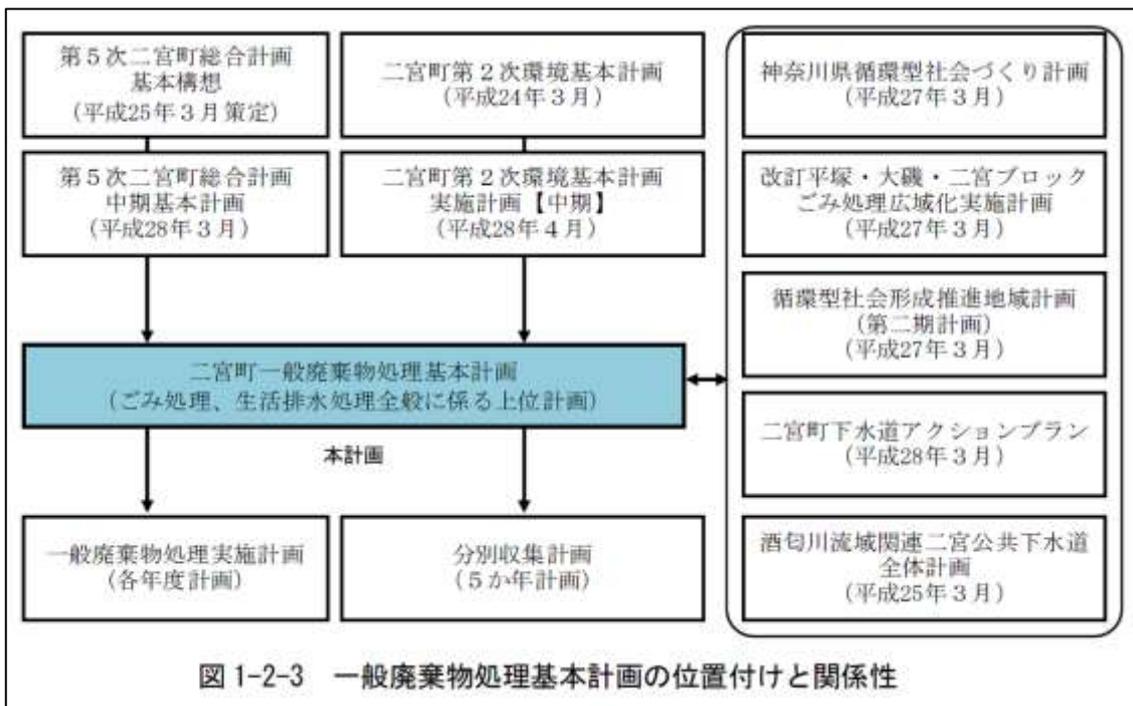
第3条第2項

- (1) 環境関係団体の構成員
- (2) 事業者
- (3) 学識経験者
- (4) 町内在住の一般町民
- (5) その他町長が必要と認めた者

1. 二宮町の廃棄物処理の現状

(1) 二宮町一般廃棄物処理基本計画の改訂

二宮町一般廃棄物処理基本計画につきまして、平成 29 年 3 月に改訂を行いました。
今回の改訂では、平成 27 年 3 月に策定した平塚市・大磯町・二宮町の 1 市 2 町による「改訂平塚・大磯・二宮ブロックごみ処理広域化実施計画」等との整合を図った計画になっています。



※二宮町一般廃棄物処理基本計画（平成 29 年 3 月）より抜粋

また、新計画におけるごみの発生・排出抑制等の目標値の設定は、国や県の目標値に合わせ、減量化の目標、資源化の目標、最終処分量の削減目標の 3 点を掲げ、ごみの発生・排出抑制施策の展開を図ります。

◆計画の目標値

項目	旧計画	新計画
1 人 1 日当たりのごみ排出量	平成 33 年度 : 805g	平成 38 年度 : 776g
資源化率	平成 33 年度 : 50%以上	平成 38 年度 : 33.2%以上
最終処分量	平成 28 年度以降 : 平成 22 年度比で 1/3 以下	

(2) 平成28年度 ごみ量実績

単位：t/年

年度		H23	H24	H25	H26	H27	H28				H29	H30	H31	H32		
		実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	計画値	誤差	前年比	計画値	計画値	計画値	計画値		
人口(人)		29,382	29,305	29,036	28,767	28,486	28,256	28,399	-143	-230	28,160	27,921	27,682	27,443		
家庭系 ごみ	収集ごみ	可燃ごみ	4,633	4,514	4,391	4,371	4,671	4,678	4,652	26	7	4,600	4,548	4,509	4,443	
		不燃ごみ	76	68	68	64	358	299	254	45	-59	248	240	236	228	
		資源ごみ	3,341	3,298	3,140	3,042	2,664	2,529	2,531	-2	-135	2,488	2,442	2,404	2,354	
		粗大ごみ(家電リサイクル除く)	226	237	226	214	84	77	180	-103	-7	179	179	178	176	
		その他のごみ(有害ごみ)	9	8	8	7	8	11	7	4	3	7	7	7	7	
		小計	8,285	8,125	7,833	7,698	7,785	7,594	7,624	-30	-191	7,522	7,416	7,334	7,208	
	直接搬入ごみ	可燃ごみ	9	13	13	23	33	54	25	29	21	24	24	24	25	
		不燃ごみ	5	10	4	7	160	155	21	134	-5	21	21	21	21	
		資源ごみ	110	106	114	110	75	72	85	-13	-3	84	83	83	80	
		粗大ごみ(家電リサイクル除く)	130	160	162	180	15	18	154	-136	3	149	144	139	131	
		その他のごみ(有害ごみ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		小計	254	289	293	320	283	299	285	14	16	278	272	267	257	
	集団回収 ^{※1}	資源ごみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中計		8,539	8,414	8,126	8,018	8,068	7,893	7,909	-16	-175	7,800	7,688	7,601	7,465	
	事業系 ごみ	収集ごみ	可燃ごみ	546	592	617	632	667	713	610	103	46	599	587	574	560
			不燃ごみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			資源ごみ	3	1	1	0	0	0	1	-1	0	1	1	1	1
粗大ごみ(家電リサイクル除く)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他のごみ(有害ごみ)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計			549	593	618	632	667	713	611	102	46	600	588	575	561	
直接搬入ごみ		可燃ごみ	11	16	12	11	21	15	19	-4	-6	18	17	16	14	
		不燃ごみ	0	0	0	0	6	1	0	1	-5	0	0	0	0	
		資源ごみ	28	29	19	13	47	71	63	8	24	63	63	63	63	
		粗大ごみ(家電リサイクル除く)	12	19	11	21	0	0	15	-15	0	15	15	15	15	
		その他のごみ(有害ごみ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		小計	51	64	42	45	74	87	97	-10	13	96	95	94	92	
中計		600	657	660	677	741	800	708	92	59	696	683	669	653		
総排出量		9,139	9,071	8,786	8,695	8,809	8,693	8,617	76	-116	8,496	8,371	8,270	8,118		
総排出量原単位(g/人・日)		850	848	829	828	845	843	831	12	-2	827	821	816	810		

※原単位とは、1人が1日あたりに排出するごみ排出量。

※し尿の残渣処理を除く。

※28年度実績値は速報値。

2. ごみの減量化策

・食品ロスの削減

食品ロス発生量（平成 26 年度推計値）

日本全体の発生量	年間約 621 万 t
二宮町に置き換えると	年間約 1,406 t
1 人 1 日当たり	134g（ごはん お茶碗 1 杯分程度）

食品ロス削減として、地区回覧や町ホームページ、SNS（フェイスブック）等の広報媒体を活用したエコクッキング等の啓発を検討します。

（1）広報媒体を活用した啓発

①買い物に関する啓発

- ・ 買い物前に在庫チェックして、無駄なものは買わない
- ・ 賞味期限、消費期限の正しい理解
- ・ 必要な分だけ買う
- ・ 旬の食材を選ぶ（エネルギーの削減） 等

②料理に関する啓発

- ・ エコクッキングのポイント、レシピの紹介
 - ・ 同時調理等の工夫（エネルギー削減） 等
- ※同時調理：一つの鍋やグリルを使って、複数の食材を一緒に加熱すること

③外食に関する啓発

- ・ 食べ切れる量を注文する
 - ・ 宴会時は「3010 運動」を行う 等
- ※3010 運動：「乾杯後 30 分間は席を立たずに料理を楽しみましょう。お開き 10 分前になったら自分の席に戻り、再度料理を楽しみましょう」と呼びかけて、食べ残しを減らす取り組み

（2）生ごみ処理機の普及啓発

厨芥類の排出抑制として、キエーロを含めた生ごみ処理機の普及啓発を推進していきます。

キエーロ・・・キエーロは、土の力（バクテリア）で生ごみを分解する生ごみ処理機です。
使用方法を守れば虫やにおいは発生しにくいといった特徴があります。
（処理能力：約 500～800g/日）



参考 1

もったいない MOTTAINAI!

日本の食品ロス
年間 632 万トン

↓

1人1日、お茶碗1杯分のご飯を捨てている量に相当



お食事のできること

- このお料理を残さないでいただきましょう
- 食べられる分だけ注文しましょう



宴会のできること

サンマル イチマル

30・10 運動

乾杯後 30分やお開き前 10分は、自分の席でお料理を楽しみましょう

- 幹事さんは「おいしく食べきろう！」の声かけをしましょう
- 多いお料理は皆でシェアしましょう
- 食べきれない分は持ち帰るか聞いてみましょう

農林水産省

農林水産省

農林水産省

のりしる

第22回 にのみや観光フォトコンテスト

町内外から301点のご応募をいただき、審査の結果17点の入賞作品が決定しました。



推薦 町野正樹さん(相模原市)の作品
「みんなで見上げる冬花火」

総評

二宮町は相模湾に面し後背を自然豊かな丘陵が囲う、国内有数の気候条件に恵まれた地に位置します。それを反映し水と木々の緑、季節の草花や年中行事をモチーフとした作品が多く寄せられました。押しなべてカラフルな色合いの作品が多いと感じましたが、色彩のバランスは程よく町のコンテストとして、高水準レベルの印象を受けました。

山口高志審査委員長(日本写真家協会会員)

特選作品

- 本間浩一さん(小田原市)の作品 「春の情景」
- 本間成子さん(小田原市)の作品 「地引き綱」
- 青木房雄さん(秦野市)の作品 「厳かに浜降り」
- 藤江健次さん(藤沢市)の作品 「上手に撮って」

入賞作品は観光協会ホームページでご覧いただけます。
(<http://shonan-ninomiya-kankou.com/>)



問 産業振興課商工観光班・二宮町観光協会(☎73-1208)

編集発行
二宮町地域政策課広報統計班
〒25910196
神奈川県中郡二宮町二宮961番地

町ホームページ
アドレス
<http://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/>

一色小学校区地域再生協議会 ～コーラスでつなげよう～ にのみや やまゆり合唱団員募集



音楽を通じて地域を盛り上げるため、全町から歌を愛する人たちを世代、年齢を問わず募集し、新たに合唱団を結成します。演奏会は今後毎年継続する予定です。

演奏会：10月14日(土) ラディアン
11月5日(日) 一色小学校体育館
曲目：「紅葉」「上を向いて歩こう」ほか
合唱指導：山内みどり氏(武蔵野音楽大学講師)、一石洋子氏(声楽家)

オーケストラ：ユースクラシック
練習：6月から月2回程度、百合が丘児童館ほか
参加費：1,000円(高校生以下無料)
申込：電話・FAX・メールのいずれかで申し込み
申込期限：5月31日(水) 後援：二宮町教育委員会
申込先・問：事務局(☎59-9356)(火・金曜日午前中のみ)
FAX 73-0134(町役場)
メール qqzg6rm9k@shirt.ocn.ne.jp
※「やまゆり合唱団申込み」を件名とし、氏名、住所、連絡先を記入してください。

ごみの減量化目標 達成状況

平成28年度	目標値	831 g (1人1日当たりの排出量)
	実績	843 g (前年度比-2 g)
	あと	12 g (たまご1/4個分)

ごみの減量にご協力を!

町では、水分を多く含む「生ごみ」の減量化を推進するため、生ごみ処理機の購入費の一部を補助します。この機会に生ごみ処理機の購入をご検討ください。詳細は、ホームページや生活環境課窓口にあるチラシをご覧ください。

形式	補助率	補助金限度額
電動型	75% (1世帯につき1台)	20,000円
非電動型	90% (1世帯につき2台)	

※非電動型は「コンポスト」のほか、「EMバケツ」や「キエーロ」も対象です。

利用者の声

- ・台所が清潔になりました♪(電動型)
- ・ごみの量が減り、指定ごみ袋の大きさが1サイズ小さくなりました!(非電動型)

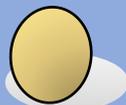
問 生活環境課生活環境班

ごみの減量化目標の達成状況

1 人 1 日当たりのごみ排出量
平成 29 年度 第 1 四半期（4 月～6 月）結果

目標値 827g
実績 881g（4 月～6 月平均）

あと 54g の減量が必要！
（たまご約 1 個分）



★生ごみの大部分は水分です。
「水切り」をすると、可燃ごみの量を
削減できます。

